心と記憶に残る音楽体験を伝えよう

~大切な事はピアノから教わった~

子どもたちの大好きな動物、その中でも自分たちの知らないうちに命の危機にさらされている"絶滅危惧種"をテーマにした曲を通して、ただ曲を弾く(聴く)だけでなく「自分の心がどう動いたか」を体験することを目的としています。演奏を通して感情に触れる機会をつくり、それをきっかけに環境のことや社会のこと、自分たちに何ができるかを継続的に考え、未来にも目を向けてもらえたらと思います。

大人になっても、ピアノを辞めても心に残る、そんなレッスンや 発表会、コンサート作りのお手伝いができれば嬉しいです。

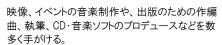
<講座内容>

- ◆絶滅危惧種って!? ピアノ教室にできること
- ◆子どもたちの興味を惹きつける イラストやエピソードを効果的に使った、レッスンに消極的な子へのアプローチ
- ◆発表会やイベントでの活用法
 - ・講師演奏で、簡単にメッセージ性のある企画作り
 - ・生徒に弾いてもらい、グループなどで調べ学習に

ご家族で聴いてもらえる発表会は、うってつけのチャンス。特別な空間を作り、親子で話すきっかけや、いつまでも想い出に残る発表会を作りましょう!地域のこども向けイベントや学校、施設などのプログラムとしても同様に活用できます。

春畑セロリ

(はるはた せろり)



主な著作物:「できるかなひけるかなシリーズ」「連弾パーティーシリーズ」「きまぐれんだんシリーズ」(以上、音楽之友社)、ピアノ曲集「ぶらぶ〜らの地図」(全音楽譜出版社)、こどものためのピアノ曲集「ひなげし通りのピム」(カワイ出版)、「春畑セロリの連弾アラカルト」「ちびっこ・あんさんぶるシリーズ」(以上、ヤマハミュージックメディア)。児童合唱曲に「キャプテン・ロンリーハート」「雨の樹のドラゴン」(教育芸術社)。書籍に「白菜教授のミッドナイト音楽大学」(あおぞら音楽社)などがある。

http://www.trigo.co.jp/celeri/

一例のご紹介 ラツコ

水族館でも人気者のラッコ。でも絶滅の危機に あることを知らない子も多いのでは?

元を辿れば毛皮欲しさに人間が乱獲し始め、数が減少したことがきっかけですが、100 年程前に条約が結ばれ一時は回復しました。しかしその後漁業用の網にひっかかり溺死したり、原油流出事故による大量死など、今でも人間が原因となる減少問題は解決されていません。

●日 時

2018年**11**月**27**日(火) 10:30~12:30

●会 場

スガナミミュージックサロン多摩

●受講料 (税込)

※クレッシェンド会員無料

会員 2.500 円

一般 3,000 円

(スガナミ SC·PTNA 町田支部)

●テキスト

『ゼツメツキグシュノオト』 (音楽之友社)

※当日、会場で販売いたします

由汉口

 \Box

●お問合わせ・お申込み先

スガナミミュージックサロン多摩

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-46-1 ココリア多摩センター4 階

TEL: 042-375-5311

FAX: 042-375-5322

キリトリ線

春畑セロリ公開講座

2018年11月27日(火)

心と記憶に残る音楽体験を「ゼツメツキグシュノオト」

申込書

7.77 1 7.77 1					
お名前					
ご住所	₸				
TEL		FAX			
E-Mail					
種別	会 員(スガナミ SC	· PTNA 町田支部) ·	一般		

FAX:042-375-5322